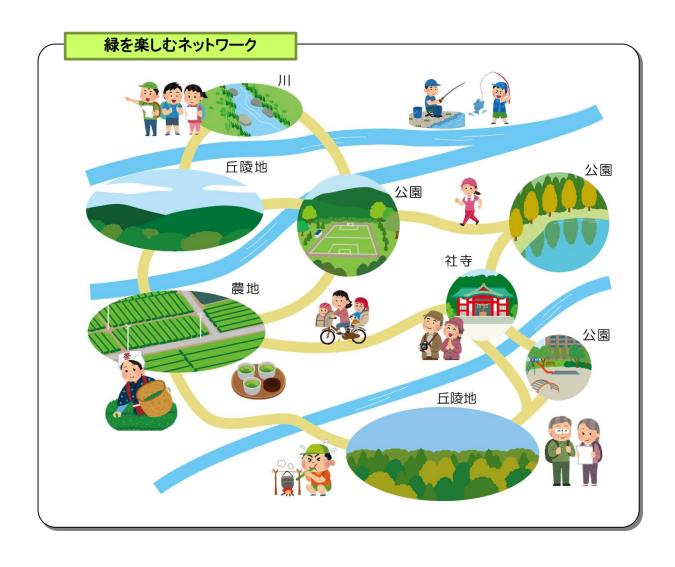
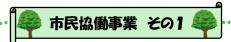
■課題No.6 基本方針2 (2)入間の緑を楽しむネットワーク形成の推進と活用



■課題No.23 基本方針 5 市民団体が行っている緑に関する活動事例



■谷田の泉の自然環境保全(谷田の泉を守る会)

谷田の泉周辺の草刈り、外来植物の除去、ごみ拾い、観察などを実施しています。水田を 復活させ、谷田の泉の湧水を利用した米作りを子どもたちと行い、その過程を学び楽しむと ともに、日本の原風景に親しむ場所づくりをしています。

- ■加治丘陵山林管理業務委託(NPO 法人加治丘陵山林管理グループ) 市が取得した加治丘陵保全用地を、里山として良好な状態に維持していくため、下草刈り 等の山林管理業務を市より委託し、活動しています。
- ■加治丘陵地内の植生調査(加治丘陵をみまもる会) 加治丘陵の豊かな自然の保全等に資することを目的とし、加治丘陵内の木本層や草本層の 状態及び希少植物の有無等の植生を調査しています。
- ■森の時間を学ぶ体験教室(環境教育ネットワークたねのもり) ツリークライミングや山林管理等の体験を通して、木に親しみ、森を守る環境保全を体験 的に学習しています。



- ■里山ジュニアレンジャー(ELFIN 体験共育くらぶ) 里山の自然観察や動物の痕跡調査、動物の森づくりを通して身近な自然を知り、環境に対する意識を育みます(小学3年生~中学生)。また、高校生以上のボランティア研修を実施し、自然分野の人材育成を図ります。
- ■冒険の森(入間遊び場づくり協会) 青少年活動センターの森を会場に、小学 4~6 年生を対象に、プレイリーダーと共に自然の中で「自分の責任で自由に遊ぶ」遊び場を提供しています。
- ■市民による魚類調査・魚類展示事業 (NPO 法人バーブレスフック普及協会) 市民参加の魚類調査を行い自然の大切さを学ぶとともに、川への関心を持ってもらうことで、今後の河川浄化や環境保全の向上へつなげて行くことを目的とし、捕獲した魚類の一部の展示を行っています。